

第4章

目標達成のための具体的取り組み

政策Ⅰ．生涯・競技スポーツの普及・振興

基本施策Ⅰ-1 自律・自立的な地域住民の育成のための総合型クラブ支援

総合型クラブは、スポーツ活動を通じ、地域住民の交流を深め、家族とのふれあいや青少年の健全育成、さらにはクラブ指導者等の派遣による学校の授業・部活動の支援などが期待されるとともに、地域住民が相互に支え合いながら自律・自立的に地域のスポーツ環境を形成する「新しい公共」※14の担い手としても期待されています。

このため、既存の9クラブに加え、地域の協力を得ながら、身近な生活圏域を基本として、総合型クラブの結成を促進していきます。



総合型地域スポーツクラブ交流大会
「スポーツファンタジア」

具体的には、最も重要となる市民の理解や関心を高めるため、学校施設開放事業の運営を行っている運営協議会や管理指導員をはじめ、利用団体、地域住民、さらには市民センターで活動する運動系クラブや、地域のスポーツ少年団などを対象に、総合型クラブの理念や必要性、

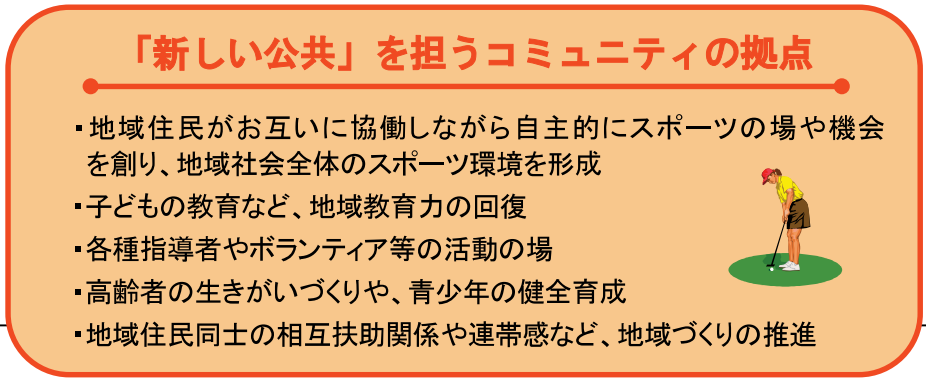
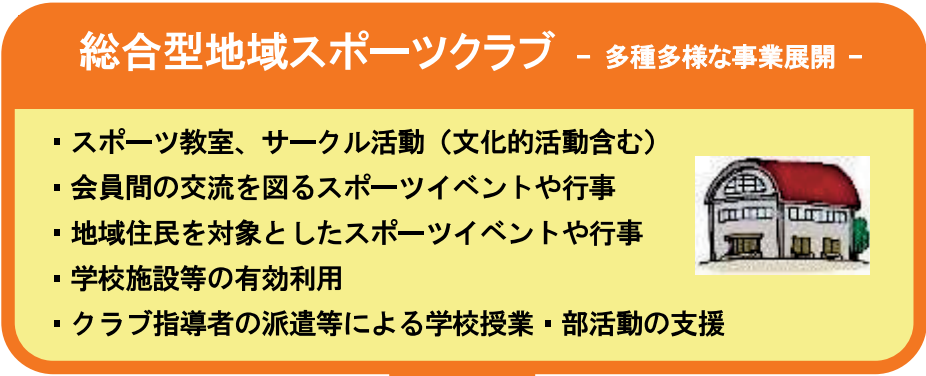
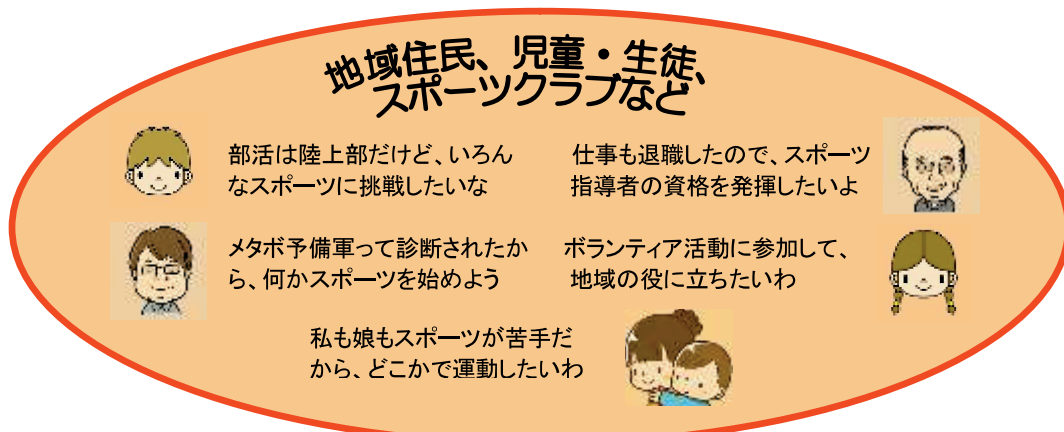
公共施設の平等性などに関する普及・啓発を行います。

また、結成機運の高まった地域住民や各種団体に対しては、設立に向けたアドバイス等や助成支援を行うとともに、必要に応じ、近隣のスポーツ施設や学校体育施設などを、クラブの活動拠点やクラブハウスとして利用できるよう、関係団体と調整を図りながら取り組みます。

さらに、今後、総合型クラブの活性化を図っていくため、福岡県や(公財)福岡県体育協会と連携を図っていきます。

※14 新しい公共： 地域住民や団体・組織、企業、行政等が、一定のルールとそれぞれの役割を持って、「文化としてのスポーツ」と多様なかかわり方をしていくことにより、「人々の支え合いと活気のある社会」を作っていくための当事者たちの「協働の場」のこと。

「総合型地域スポーツクラブ」とは・・・地域住民の主体的な運営により、近隣の学校や公共スポーツ施設等を活用しながら、地域のすべての人々がスポーツに親しめる環境づくりを目指して活動する非営利組織です。



【主な取組事業】(☆は改訂版の新規事業)

☆総合型地域スポーツクラブの人材養成【市民文化スポーツ局】

総合型クラブで実施されるスポーツイベントや事業の企画・立案ができる人材を養成するための講習会等を開催します。

総合型地域スポーツクラブに関する広報活動の充実【市民文化スポーツ局】

市政だより、市政テレビなどを通じた広報活動や、市民センターや学校体育施設等を利用したニュースポーツ等の体験会や説明会開催などにより、総合型クラブの理念や必要性等の普及・啓発を推進します。

生涯学習に関する講座を活用した人材養成【市民文化スポーツ局ほか】

総合型クラブやスポーツ推進委員等との連携により、市民センター等で行われる生涯学習に関する講座等に、総合型クラブに関するカリキュラムを取り入れるなど、総合型クラブをはじめ、地域で活動する人材の発掘・養成に取り組みます。

総合型地域スポーツクラブの育成・支援【市民文化スポーツ局ほか】

クラブ設立に関するアドバイスをはじめ、クラブ相互における研修や交流行事等を行う「北九州市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会」に対し助成するなど、クラブの創設と創設後の支援を充実します。また、新たに総合型クラブを設立する地域住民や団体に対しては、公共スポーツ施設や学校体育施設等を活動拠点として利用できるよう支援します。

基本施策 I -2 市民のスポーツ活動機会の拡大・創出

市民の誰もが気軽に日々の体力づくりや健康づくり、さらには生きがいづくりに取り組めるよう、スポーツ・レクリエーション活動の普及・振興及び、市民参加型スポーツイベントの充実を図ります。

スポーツ・運動を行うことは、持久力や筋力、バランス能力、柔軟性などの体力向上につながります。中でも、持久力・筋力が高いと生活習慣病^{※15}の発症リスクが低くなることも明らかとなっていることから、若年・壮年層をはじめ幅広い世代が取り組めるように配慮します。

※15_生活習慣病:糖尿病・脂質異常症・高血圧症・高尿酸血症など生活習慣が発症原因に深く関与していると考えられている疾患の総称。スポーツなど活発な身体活動を行うことで、血糖値や脂質異常、血圧の改善により予防につながるといわれている。

また、市体育協会や市レク協会、スポーツ施設の指定管理者等との連携により、スポーツ・運動に消極的な人や初心者、育児などにより運動の機会の少ない女性なども気軽に参加できる、魅力的なプログラムを提供・開発し、スポーツ・運動参加へのきっかけ、機会づくりを行います。

【主な取組事業】(☆は改訂版の新規事業、★は拡充事業)

☆北九州マラソンの開催【市民文化スポーツ局】

1万人規模の市民参加型のマラソン大会を開催し、市民の健康増進を図るとともに、市内観光名所をめぐるコースを通して、国内外から参加するランナーに北九州市の魅力を発進します。



北九州マラソン

成人のスポーツ参加機会の拡充【市民文化スポーツ局】

スポーツ実施率の低い世代や女性を対象とした、シェイプアップやリズムダンスなどのプログラム・教室を、市体育協会や指定管理者等との連携により開催します。また、スポーツ・運動参加に消極的な人のきっかけとして、若者の交流や心の癒しなどを取り入れた魅力的なプログラムを開発・提供します。

ニュースポーツやレクリエーションの普及・振興【市民文化スポーツ局ほか】

誰もが気軽に健康・体づくりができるファミリースポーツ大会等各種交流大会の実施や、ニュースポーツ用具・備品を整備します。

スポーツ・レクリエーション団体の活動支援【市民文化スポーツ局】

市体育協会や市レク協会など、生涯スポーツやレクリエーションの普及・振興を図る市内のスポーツ団体等に対し助成するなど、活動を支援します。

★市民参加型スポーツイベント・大会の拡充【市民文化スポーツ局ほか】

日ごろの練習の成果を発揮するとともに、記録への挑戦や自己実現の達成、あるいは参加者相互の交流を促進するため、市民体育祭や門司港レトロマラソン、北九州無法松ツーデーマーチなどのほか、平成 29 年 3 月に供用開始の「北九州スタジアム」を活用し、市民が気軽に参加できるスポーツイベント・大会を実施します。

☆オリンピック等を活用したスポーツイベントや講習会の開催

【市民文化スポーツ局ほか】

スポーツ・運動参加に消極的な人のきっかけづくりとして、北九州市ゆかりのオリンピックやパラリンピアンなど、トップアスリートを活用したオリンピック教室やスポーツイベント、講習会を開催し、競技を通して培ってきた人間性をはじめ、フェアプレーやオリンピック精神を学び、国際的に活躍できる人材を育成します。さらに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、スポーツへの関心を高めるための取り組みを推進します。

基本施策 I -3 高齢者及び障害のある人のスポーツ活動・生きがいづくりの支援

健康づくりや介護予防、生きがいづくりに資する各種プログラム事業等の実施により、誰もがスポーツ・レクリエーション活動に親しめる機会を広げ、高齢者及び障害のある人の積極的な社会参加を促進するとともに、障害者スポーツへの理解を図るなど、ノーマライゼーション^{※16}の社会づくりを推進します。

また、室内プールやトレーニング室は、高齢者や障害のある人のニーズが高いため、既存スポーツ施設のユニバーサルデザイン化による受入態勢の強化等を図ります。

※16 ノーマライゼーション：障害者を特別視するのではなく、一般社会の中で普通の生活が送れるような条件を整えるべきであり、共に生きる社会こそノーマルな社会であることの考え方。

【主な取組事業】

障害者スポーツセンターの適切な運営【保健福祉局】

平成24年4月にリニューアルオープンし、室内プールやトレーニング室、体育館等を備えた障害者スポーツ振興の拠点として適切な運営を図ります。

公共スポーツ施設におけるユニバーサルデザイン化の推進【市民文化スポーツ局】

高齢者や障害のある人のニーズの高い室内プールやトレーニング室のある施設から、トイレ改修やスロープ設置などを進めます。

高齢者向けの各種スポーツ教室等の開催【市民文化スポーツ局ほか】

市体育協会や区役所コミュニティ支援課等各々の主体において、年長者健康教室やウォーキング大会など、高齢者向けの各種スポーツ教室・大会を開催します。

スポーツ推進委員等の育成・活用【市民文化スポーツ局ほか】

「介護予防体操」や「介護予防太極拳」の普及啓発や総合型クラブの育成支援など、地域スポーツ振興を担う専門的人材として、スポーツ推進委員が地域スポーツの企画・立案等のコーディネーターなど、総合的な推進役を担えるように資質向上や活用を進めます。

各種スポーツ教室の開催と障害者スポーツへの理解【保健福祉局】

障害のある人を対象にしたトレーニング教室や水泳教室等を公共スポーツ施設で実施することにより、身近な施設でスポーツに親しむ機会を提供するとともに、一般の利用者や施設職員に障害者スポーツへの理解と認識の拡大を図ります。

ふうせんバレーボールの普及・振興【保健福祉局】

北九州市発祥のスポーツであり、障害のある人、ない人がともに競技することのできる「ふうせんバレーボール」のさらなる普及・振興を図ります。

全国健康福祉祭(ねんりんピック)への北九州市選手団の派遣【保健福祉局】

高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成を目的として開催される、全国健康福祉祭に北九州市選手団を派遣します。